市内事業者への新型コロナウイルス感染症の影響アンケート調査

別紙

|  |
| --- |
| 　本調査は、市内事業者の皆様の新型コロナウイルス感染症による影響の実態を把握し、今後の廿日市市の産業振興施策等に反映させることを目的としています。なお、本調査への回答協力は、新型コロナウイルス感染症対策産業振興実行委員会が実施する『頑張る中小事業者応援金（30万円）』を申請する際の条件となっています。【お問合せ先】 廿日市市環境産業部 産業振興課　TEL：0829-30-9140　FAX：0829-31-0999 |

問１　事業所の所在地　　（市内に複数ある場合は、主たる事業所をお答えください）

1. 廿日市　　2. 佐伯　　3. 吉和　　4. 大野　　5. 宮島

問２－１　主な業種　　（複数に該当する場合は、主なもの１つに○をつけてください）

1. 農業　　2. 林業　　3. 漁業　　4. 鉱業・採石業・砂利採取業　　5. 建設業

6. 製造業 →（　食料品　・　木材関連　・　機械,化学　・　その他　）

7. 電気・ガス・熱供給・水道業　　8. 情報通信業

9. 運輸業・郵便業　　10. 卸売業・小売業　　11. 金融業・保険業

12. 不動産業・物品貸借業　　13. 学術研究、専門・技術サービス業

14. 宿泊業　　15. 飲食サービス業　　16. 生活関連サービス業・娯楽業

17. 教育・学習支援業 　 18. 医療・福祉　 19. 複合サービス事業

20. サービス業（他に分類されないもの）

問２－２　上記で選択した業種について、業務内容をご記入ください。

問３　従業者の規模　（市内にあるすべての事業所の総数をお答えください）

　　　※経営者・派遣社員・パート・アルバイト等を含む総数

１.　1～5人 　　　　　２.　6～20人　　　　　3.　21～50人

４.　51～100人　　　５.　101～300人　　　６.　300人以上

問４　直近の決算の売上高規模

1.　500万円未満 2.　500万～3,000万円未満 3.　3,000万～1億円未満

4.　１億～５億円未満 5.　5億～20億円未満 ６.　20億～50億円未満

7.　50億円以上

問５　自然災害や感染症のリスクがある中で、今後の持続可能な企業活動に必要なこと

**【事業面】**（複数回答可）

1.　既存商品やサービスの提供方法の見直し（例：テイクアウト）

2.　継続的に提供できる新たな商品やサービスの開発（例：非接触、ネット活用）

3.　業務プロセスの見直しやＩＣＴの活用（例：営業や商談のオンライン化）

4.　キャッシュレス決済の導入

5.　取引先の見直しや新たな販路の開拓（海外から国内へ、１か所から複数へ）

6.　資金調達や経営統合等による経営基盤の強化

7.　わからない

**【労務面】**（複数回答可）

1.　会議や事務手続きのオンライン化

2.　在宅勤務やテレワーク等の働き方の実現

3.　副業等による複数の就業形態の促進

4.　人が集まるイベントの見直し 5.　後継者等への事業承継

6.　事業継続計画（ＢＣＰ）の策定 7.　わからない

問６　コロナ禍で生活様式が変化する中、今後に向けた取り組みをお答えください。

１. 現行事業の強化　(商品開発、販路拡大、生産性向上など)

2. 業態変更　(新たな商品・サービスの導入、サービス提供方法の変更など)

3. 業種転換　(異業種への参入、新分野への進出など)

４. 感染状態が続いた場合は、廃業を検討

5. 現行事業をそのまま継続

問７ 問６で1とお答えの方に質問します。

【どのような強化をお考えですか】

【着手時期はいつ頃をお考えですか】

１. 既に着手している　　　２. 半年以内 　　　　３. １年以内

４. ３年以内 ５. ３年以上先　　　　 ６. わからない

問８ 問６で2とお答えの方に質問します。

【どのようなことをお考えですか】

【着手時期はいつ頃をお考えですか】

１. 既に着手している　　　２. 半年以内 　　　　３. １年以内

４. ３年以内 ５. ３年以上先　　　　 ６. わからない

問９ 問６で3とお答えの方に質問します。

【どのような業種・分野をお考えですか】

 【着手時期はいつ頃をお考えですか】

１. 既に着手している　　　２. 半年以内 　　　　３. １年以内

４. ３年以内 ５. ３年以上先　　　　 ６. わからない

問１０　これからの廿日市市の産業振興に関するご意見やご提案

※ご記入いただいた情報は、本調査の目的以外には使用しません

|  |
| --- |
| 【事業者名】 　　　　　　 |

ご協力ありがとうございました